

応急手当 クイックシート



イラスト こした てつひろ

北見地区消防組合

共通事項

ケガまたは倒れた人がいたら… **応援を呼ぶ！**

緊急対応するには人数が必要です。



- ・ 大声で助けを呼ぶ。
- ・ 周囲の人に協力してもらい応援を求める。
- ・ ケガまたは倒れた人から目を離さない。

※ **目をそらさず状態を確認しましょう。**

助けにきたら… **役割を分担する！**

救命活動は人数が必要です。



- ・ 子供を観察する人(発見者)
- ・ AEDを持ってくる人
- ・ 119番通報・保護者に連絡する人
- ・ 他の子供を誘導する人 など

救急隊が来たら… **状況や状態を伝える！**

病院への連絡に情報と状態の把握が必要です。



- ・ 子供の氏名、住所、生年月日
- ・ どんな症状だったか
- ・ その他の応急手当を説明
(心肺蘇生法やエピペン使用など)

救急要請(119番通報)手順

北見消防です。
火事ですか？救急ですか？



救急です。

住所はどこですか？



現場の**住所**を伝える。

()

※ わからない場合は近くにある目標物を伝える。

どうしましたか？



- ・ ケガまたは倒れた方の**年齢**、**性別**を伝える。
- ・ いつ、どこで、どうしたのか伝える。
- ・ 応急手当をしている場合は伝える。

あなたの氏名と連絡先を教えてください。



通報者の氏名と連絡先(**電話番号**)を伝える。

※ 伝えた連絡先(電話番号)に消防から確認等の電話をかける場合があります。

- ・ 必要な応急手当や、その方法がわからない場合は、指令員がおしえてくれます。
- ・ 通報者の他に、人がいる場合は、救急車の誘導もお願いします。

心肺蘇生法の手順(大きい児童)

反応の確認・応援を呼ぶ

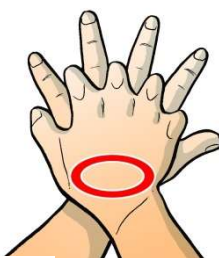
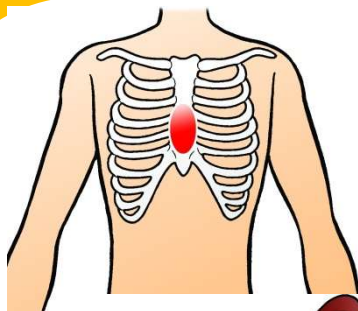
反応 ↓ ない

119番通報とAEDの手配

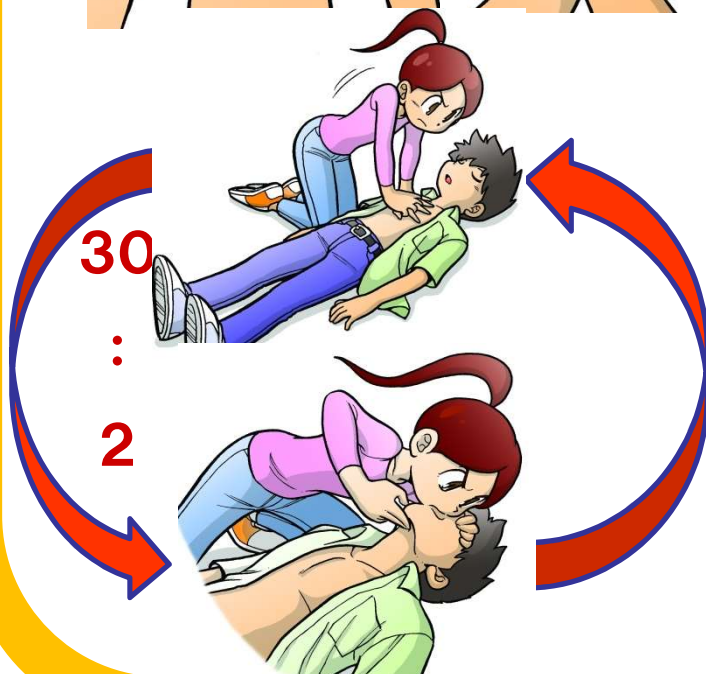
呼吸をみる

呼吸 ↓ ない

胸骨圧迫・人工呼吸 (30:2)



- ・ 平らな固い場所に仰向けにする。
- ・ 胸の真ん中、図の位置に手のひらのつけ根を当てる。
- ・ もう一方の手を重ねる。(両手)
- ・ 両肘をまっすぐに伸ばす。
- ・ 圧迫部位の真上になるようにする。
- ・ 胸骨圧迫の深さは胸の厚さの約1/3。
- ・ 1分間に100-120回のリズム。
- ・ 30回実施する。
- ・ 人工呼吸を2回実施する。
- ・ 胸骨圧迫と人工呼吸を繰り返す。



AEDのメッセージに従う

1. AEDの電源を入れる

2. パッドを装着する

3. 電気ショックする

心肺蘇生法の手順(小さい児童)

反応の確認・応援を呼ぶ

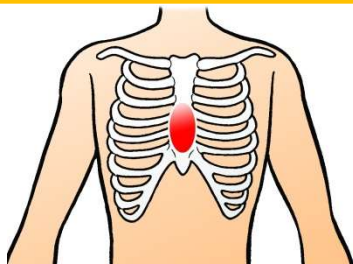
反応 ↓ ない

119番通報とAEDの手配

呼吸をみる

呼吸 ↓ ない

胸骨圧迫・人工呼吸 (30:2)



- ・ 平らな固い場所に仰向けにする。
- ・ 胸の真ん中、図の位置に手のひらのつけ根を当てる。(片手)

30
:
2



- ・ 肘をまっすぐに伸ばす。
- ・ 圧迫部位の真上になるようにする。
- ・ 胸骨圧迫の深さは胸の厚さの約1/3。
- ・ 1分間に100-120回のリズム。
- ・ 30回実施する。
- ・ 人工呼吸を2回実施する。
- ・ 胸骨圧迫と人工呼吸を繰り返す。

AEDのメッセージに従う

1. AEDの電源を入れる

2. パッドを装着する

3. 電気ショックする

異物による窒息への対応手順



異物による窒息
(疑い)を発見

窒息の特徴的なサイン

喉をつかむ様な仕草など

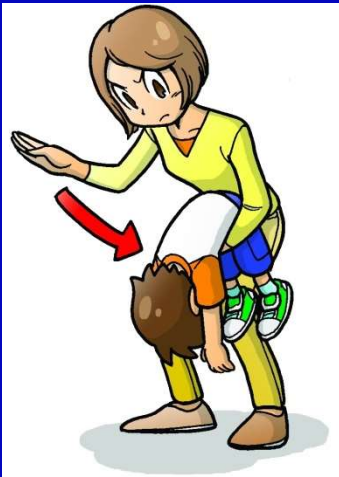
- ・反応の確認
- ・応援を呼ぶ
- ・119通報
- ・AEDの手配

反応 **あり**

背部叩打法または腹部突き上げ法の実施

※ 反応を確認しながら実施

背部叩打法



腹部突き上げ法



反応 **ない**
呼吸 **ない**

反応・呼吸の確認

- ・普段通りの呼吸をしているか確認する
- ・吐き出した物があれば救急隊に見せる
- ・意識がもうろうとしている場合は、**体を横向き**にして救急隊を待つ



心肺蘇生法の手順へ

心肺蘇生法を実施中に、異物が見えたら取り除く

※異物を探す為に心肺蘇生法を中断しない

反応 **ない**

反応 **ない**

反応 **ない**

反応 **ない**

熱中症への対応手順

反応の確認

☐ 会話できる

☐ めまい(立ちくらみ)

☐ 筋肉の硬直

☐ 筋肉痛 ☐ 大量の汗

☐ 呼びかけに対し返事がおかしい

☐ 痙攣

☐ 高体温

☐ 頭痛

☐ 吐き気・嘔吐

☐ 手足が動かさない

反応ない

症状 **あり**

・応援を呼ぶ

・119通報

・AEDの手配

涼しい環境に移動する

衣服をゆるめ冷却する
(できれば衣服を脱がせる)

自力で水分を飲ませる

様子を見る

反応ない

心肺蘇生法の手順へ



アレルギー症状への対応手順

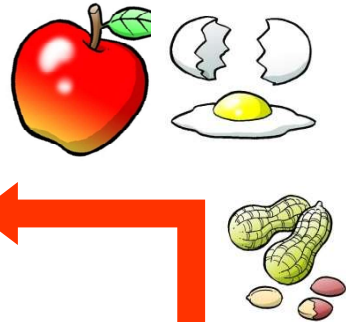
※ エピペンの使用は所持者のみ

反応の確認

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ☐ ぐったりしている | ☐ 繰り返し吐き続ける |
| ☐ 唇や爪が青白い | ☐ 強いお腹の痛み |
| ☐ 尿や便を漏らす | ☐ 犬が吠えるようなせき |
| ☐ 声がかすれる | ☐ 体がかゆい |
| ☐ ゼーゼーする呼吸 | ☐ アレルギー物質との接触 |

一つでもチェックがあればエピペン使用

反応ない



症状

悪化

該当 なし

様子を見る

該当

あり



・応援を呼ぶ

・119通報

・AEDの手配

・エピペンの準備

エピペン

到着

手順に従ってエピペンを使用する

※ 別紙手順参照

反応

ない

心肺蘇生法の手順へ

エピペン使用の手順

① ケースから出す



携帯用ケースのカバーキャップを指で押し開けエピペンを取り出します。

② 安全キャップをはずす



オレンジ色の部分を下に向けて、エピペンの真ん中を片手でしっかりと握り、青色の安全キャップを外します。

③ 太ももに注射する



太ももの前・外側に垂直になるようにオレンジ色の部分の先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付け、**5秒間そのままに**します。

④ 確認



注射後に、オレンジ色の部分が伸びているか確認します。伸びていれば注射は完了しています。

刺した部分を**10秒ほどマッサージ**します。

⑤ 片付け

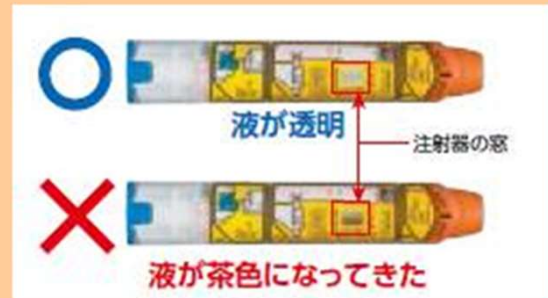


使用済みのエピペンはケースに戻します。**救急隊がきたら渡してください。**

※オレンジ色の部分が伸びている為、完全には収納できません。

使用する前にチェック

使用する前に必ず薬液の確認を行ってください。液が変色していたり、沈殿物がある場合は使用をしないでください。



注射の時の注意点

太ももの前外側以外の場所には刺さないでください。

緊急の場合は**衣服の上からでも注射可能**です。

刺した後の注意点

確認時に、オレンジの部分が伸びていなかった場合は再度③の注射に戻り実施してください。

救急隊がきたら

注射する前に救急隊が到着してしまった場合は、救急隊にエピペンを渡してください。

※救急隊は、エピペンを使用することができませんが、**救急車にエピペンは積んでいません。**

打撲・骨折・怪我の対応

こんな時に注意しましょう！

階段で...



...転落

高いところから...



...墜落

頭部保持



神経を損傷しているかもしれません。

- ・ 手足の痺れ
 - ・ 自分の意思で手足が動かせない
 - ・ 触られても手足の感覚がない など
- 症状があれば、**頭を動かさない**ように両手で押さえ、保持しましょう。

こんな時は？



滅菌ガーゼや
清潔なハンカチなどを
直接傷口に当て、強く圧迫



冷水やアイスノンなどで患部の周りを冷却



※ 反応や呼吸がない場合は

心肺蘇生法の手順

へ